

令和4年4月21日16時00分
近畿地方整備局
福井河川国道事務所

ちゅうぶじゅうかん
「中部縦貫自動車道事業費等監理会議」を開催しました。
おおのあぶらさか いずみ
～大野油坂道路（大野～和泉（仮称））の開通見通しについて～

おおのあぶらさか
大野油坂道路事業の事業費等を適切に監理することを目的に、近畿地方整備局、福井県が相互に連携・協力し、事業進捗状況、今後の見通し及び事業費等について情報共有を図るため、「中部縦貫自動車道事業費等監理会議」を開催しました。

同会議では、荒島第2トンネルについて、地山状況が概ね把握でき、掘削が令和4年秋に完了する見通しがたったため、その後の工事を実施し、令和5年秋の完成を目指すことを国土交通省近畿地方整備局から福井県へ報告しました。

これを受け、開通見通しが以下のとおりとなりましたので、お知らせいたします。

- ・大野油坂道路（大野～勝原（仮称））：令和4年度開通
- ・大野油坂道路（勝原（仮称）～和泉（仮称））：令和5年秋開通

【第4回 中部縦貫自動車道事業費等監理会議】

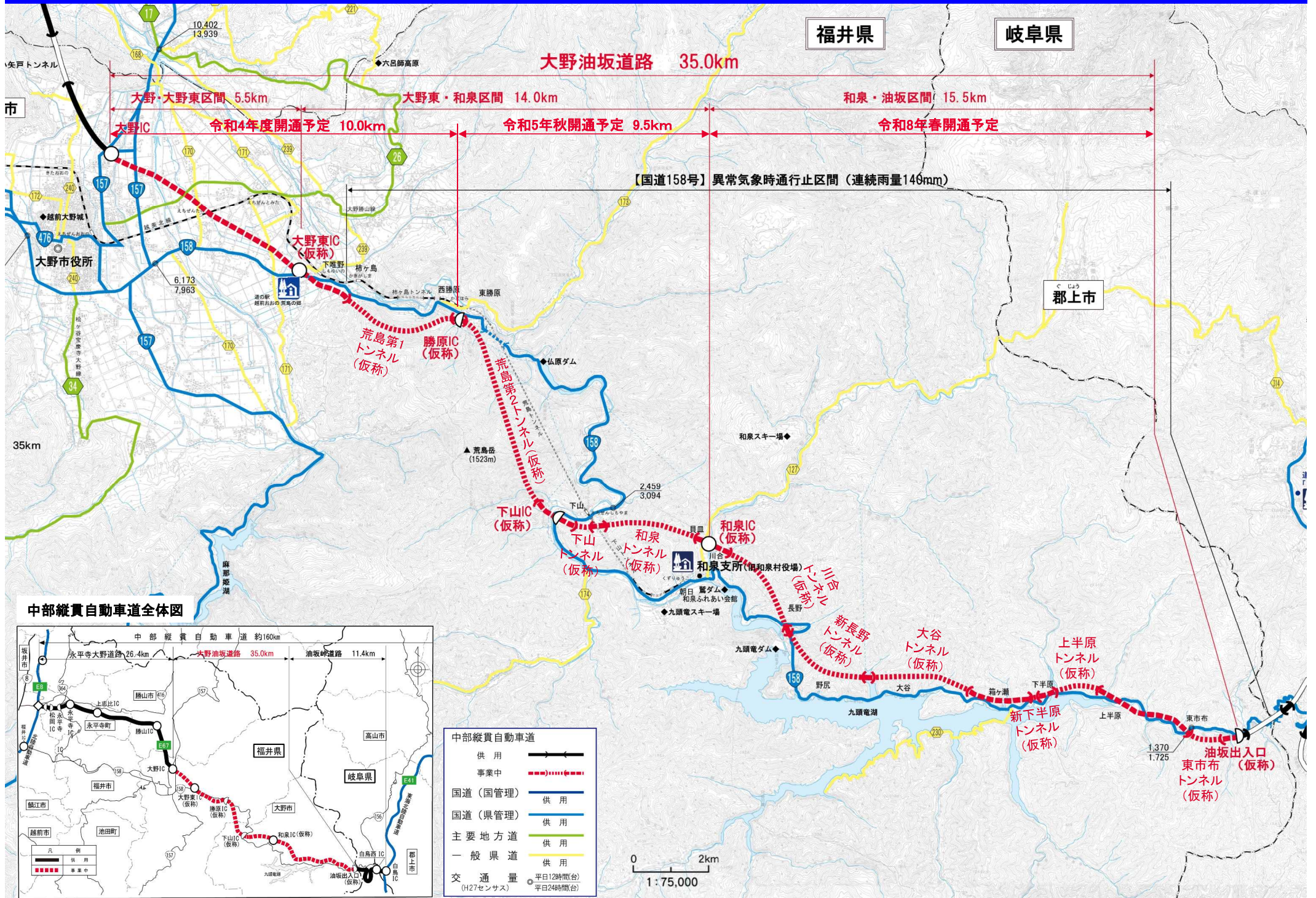
1. 日時： 令和4年4月21日（木） 14：30～15：00
2. 場所： 福井県庁7階特別会議室
3. 議題： 大野油坂道路事業の進捗状況と今後の見通し等について
4. 出席者： 【福井県】 杉本知事、土木部長、土木部副部長（技術）、
道路建設課長、高規格道路課長
【近畿地方整備局】 近畿地方整備局長、道路部長、福井河川国道事務所長
5. 議事概要： 別紙の通り
6. 会議資料： 別紙の通り

<取扱い> _____

<配布場所> 福井県政記者クラブ

<問合せ先> 国土交通省 近畿地方整備局 福井河川国道事務所
副所長 中川 匡史（内線 205）
電話：0776-35-2661（代表）

国道158号 大野油坂道路



第4回 中部縦貫自動車道事業費等監理会議 議事概要

1. 開催日時：令和4年4月21日（木）14：30～15：00

2. 開催場所：福井県庁7階特別会議室

3. 出席者：福井県 知事 杉本 達治
 土木部長 高橋 伸輔
 土木部副部長（技術） 田中 秀樹
 道路建設課長 砂村 秀成
 高規格道路課長 貴田 勝太郎

近畿地方整備局

局長 東川 直正
道路部長 小林 賢太郎
福井河川国道事務所長 橋本 亮

4. 議 事：

○大野油坂道路事業の進捗状況等（資料－1）について、近畿地方整備局より説明した。

（事業進捗について）

- ・大野～大野東（仮称）、和泉（仮称）～油坂出入口について、現時点では、概ね順調に工事が進捗している。
- ・大野東（仮称）～和泉（仮称）の荒島第2トンネルにおいて、断層帯が存在しているなど地山状況が悪く掘削の進捗が著しく低下しており、掘削状況等を踏まえて工程を精査していたが、地山状況が概ね把握でき、掘削が令和4年秋に完了する見通しがたったため、令和5年秋の完成を目指すこととした。
- ・事業費監理については、現時点で再評価時（令和元年11月）の想定と比較して大きな状況の変化はない。

（今後の見通しについて）

- ・大野～大野東（仮称）については、令和4年度の開通を目指し事業を推進していく。
- ・福井県をはじめとする沿線自治体等から、1日でも早く開通するよう要望を受けており、その要望に応えるべく、大野東（仮称）～勝原（仮称）については、令和4年度の開通を目指し事業を推進していく。
- ・勝原（仮称）～和泉（仮称）については、令和5年秋の開通を目指し事業を推進していく。
- ・和泉（仮称）～油坂出入口については、令和8年春の開通を目指し事業を推進していく。

○近畿地方整備局の説明に対して、杉本知事より、以下の発言があった。

- ・勝原（仮称）～和泉（仮称）について、トンネル掘削工事が難航し開通が遅れることは理解するが、地域からの早期開通の期待は高く、工事の安全確保を前提に、1日でも早い開通をお願いします。
- ・令和8年春開通と予定されている油坂出入口までの県内全線開通について、1日でも早い実現をお願いします。

以 上

第4回 中部縦貫自動車道事業費等監理会議 次 第

日 時： 令和4年4月21日(木)14:30～15:00

会 場： 福井県庁 7階特別会議室

I. 開 会

II. 挨拶

III. 議 題

1. 事業の進捗状況等

IV. 閉 会

第4回 中部縦貫自動車道事業費等監理会議
出席者名簿

[敬称略]

福井県	知事	杉本 達治
	土木部長	高橋 伸輔
	土木部副部長 (技術)	田中 秀樹
	道路建設課長	砂村 秀成
	高規格道路課長	貴田 勝太郎
近畿地方整備局	局長	東川 直正
	道路部長	小林 賢太郎
	福井河川国道事務所長	橋本 亮

第4回

中部縦貫自動車道事業費等監理会議資料

令和4年4月21日
福井河川国道事務所

目次

- I. 大野油坂道路事業の概要
- II. 主な事業進捗状況
- III. 今後の見通し

1. 大野油坂道路事業の概要

1. 大野油坂道路事業の概要

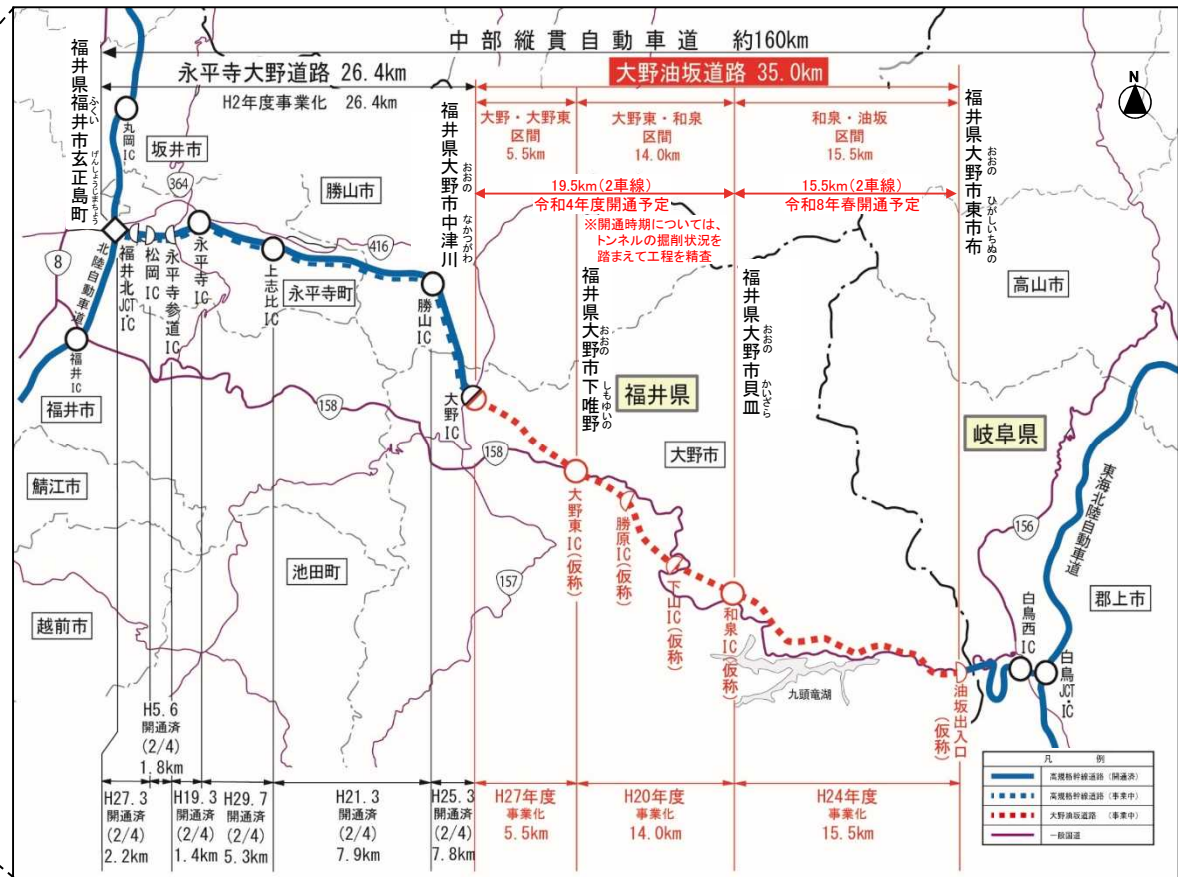
中部縦貫自動車道は、長野県松本市から福井県福井市に至る約160kmの高規格幹線道路(自動車専用道路)であり、中央自動車道長野線、東海北陸自動車道、北陸自動車道を相互に連絡して広域交通の円滑化を図ることを目的としています。

このうち「大野油坂道路」は、中部縦貫自動車道の福井県域を構成し、高速道路ネットワークの形成、災害時の代替路の確保等を目的とした自動車専用道路です。

広域図



位置図



1. 大野油坂道路事業の概要

事業の目的

- 高速道路ネットワークの形成
- 災害時の代替路の確保
- 異常気象時の交通の確保

事業の概要

道路構造 : 第1種4級
 設計速度 : 60km/h
 車線数 : 2車線
 標準幅員 : 13.0m



平面図

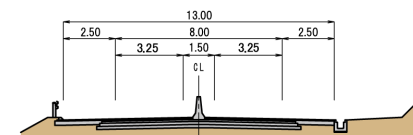


標準断面図

[単位:m]

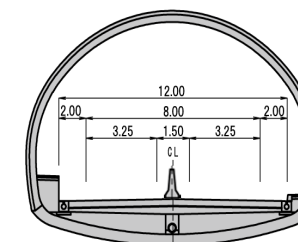
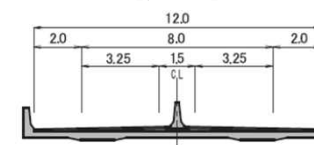
計画

【土工部】



【トンネル部】

【橋梁部】 【長大橋】

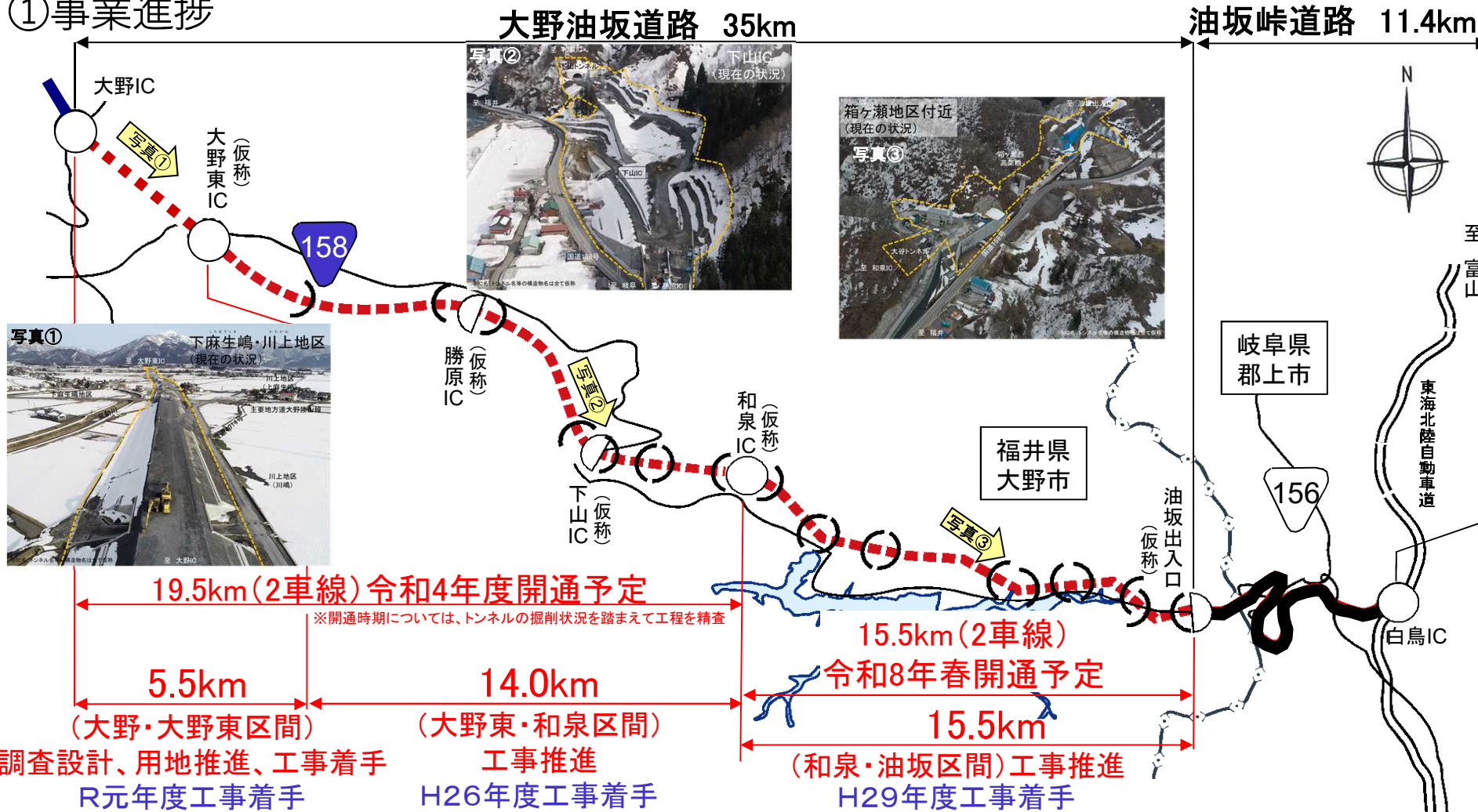


区 間	大野油坂道路 【大野・大野東区間】 (起) 福井県大野市 中津川 (終) 福井県大野市 しもいの 下唯野	大野油坂道路 【大野東・和泉区間】 (起) 福井県大野市 下唯野 (終) 福井県大野市 かいざら 負血	大野油坂道路 【和泉・油坂区間】 (起) 福井県大野市 負血 (終) 福井県大野市 ひがいちぬの 東市布
道路延長	5.5km	14.0km	15.5km
計画交通量	9,100台/日	9,600台/日	8,400台/日
全体事業費	約243億円	約948億円	約1,119億円
事業化	平成27年度	平成20年度	平成24年度
用地着手	平成30年度	平成24年度	平成26年度
工事着手	令和元年度	平成26年度	平成29年度
用地取得率 (令和3年3月末現在)	100%(面積ベース)	100%(面積ベース)	100%(面積ベース)

II. 主な事業進捗状況

II. 事業の進捗状況

① 事業進捗

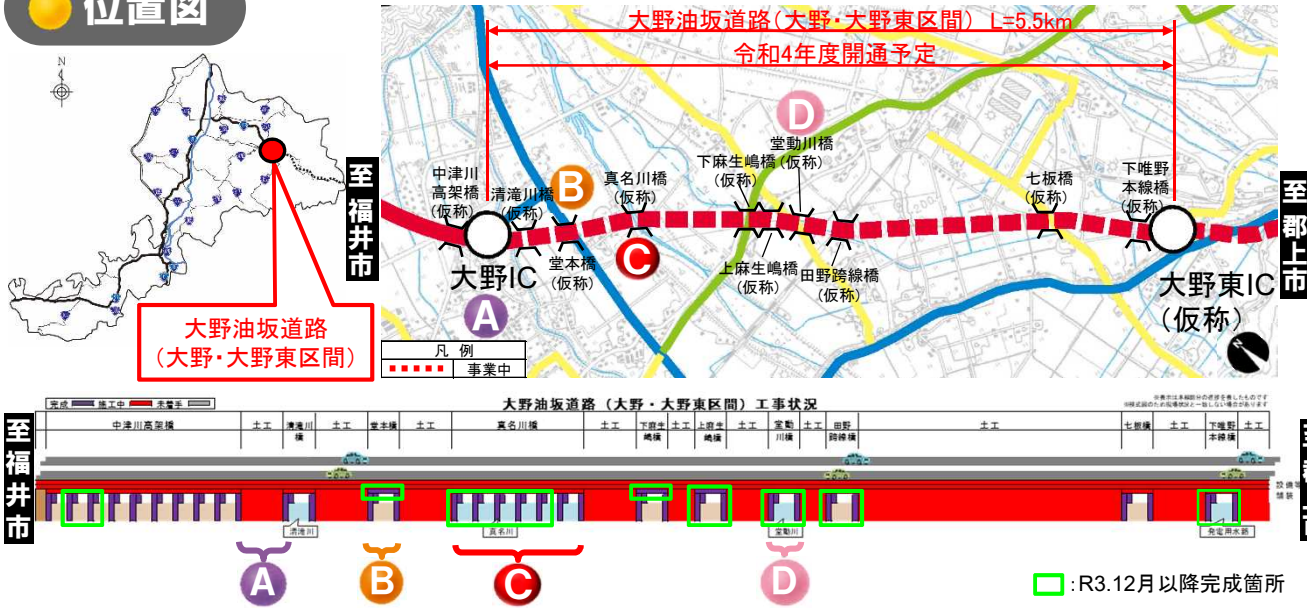


【R4.3末現在】

		大野・大野東 5.5km	大野東・和泉 14.0km	和泉・油坂区間 15.5km
構造物	全体	橋梁10本	トンネル4本、橋梁5本	トンネル6本、橋梁20本
	着手済	橋梁10本	トンネル4本、橋梁5本	トンネル5本、橋梁14本
事業進捗率(R4.3末時点)		約70%	約88%	約47%

おおのあぶらさか おおの おおのひがし
令和4年3月末 大野油坂道路（大野・大野東区間）
橋梁および改良工事を推進しています。

位置図



かわかみ
D 川上地区



なかつがわ
A 中津川地区



どうもと
B 堂本地区

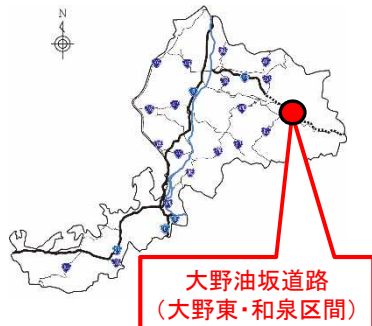


しもあそうま
C 下麻生嶋地区



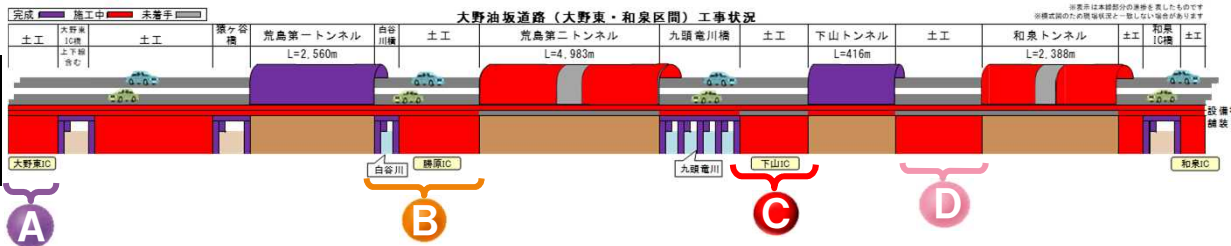
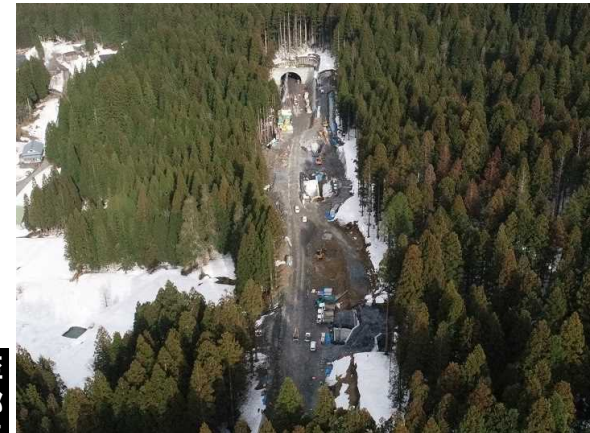
おおの あぶらさか おおのひがし いずみ
令和4年3月末 大野油坂道路（大野東・和泉区間）
トンネルおよび改良工事を推進しています。

位置図



おかばた
D 岡畑地区

改良工事を行っています。



しもゆいの
A 下唯野地区

大野東ICの状況です。



かどはら
B 勝原地区

勝原ICの状況です。



しもやま
C 下山地区

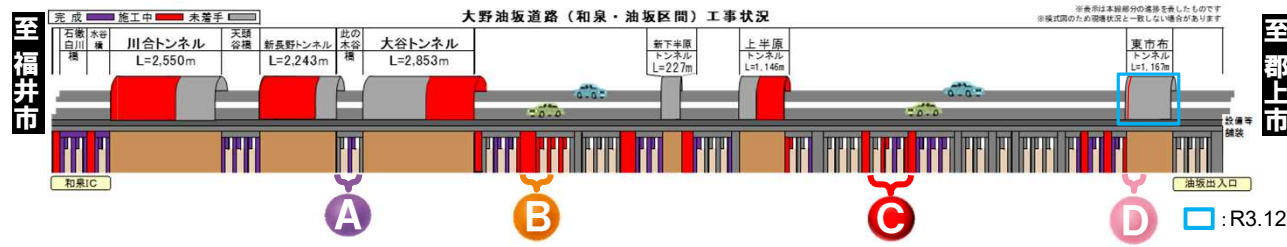
下山ICの状況です。



おおの あぶらさか いずみ あぶらさか

令和4年3月末 大野油坂道路（和泉・油坂区間） トンネル、橋梁および改良工事を推進しています。

位置図



ひがしいちめの D 東市布地区



のじり A 野尻地区



はこがせ B 箱ヶ瀬地区



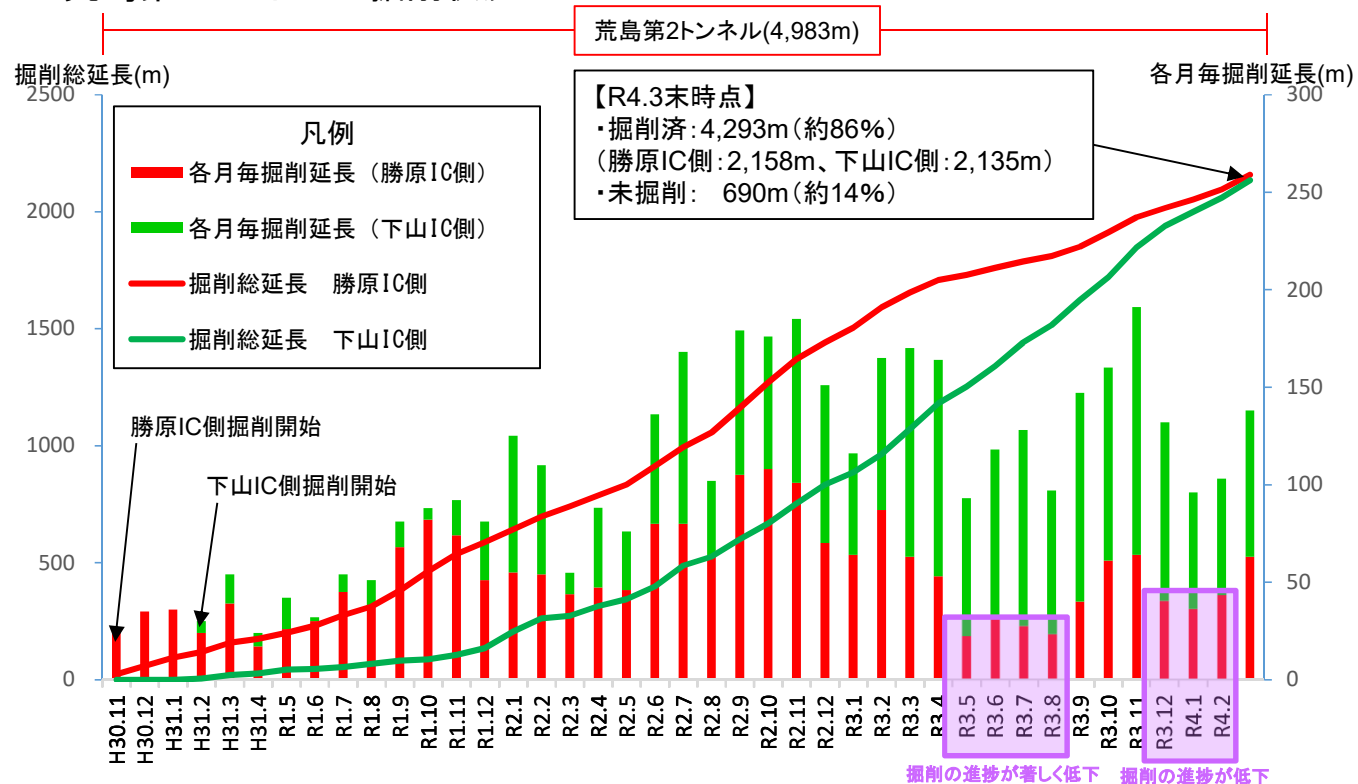
かみはんばら C 上半原地区



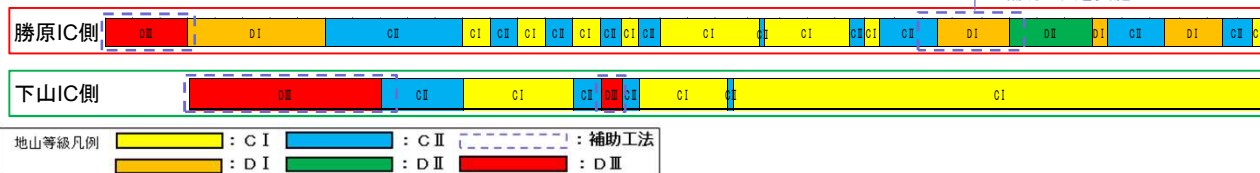
II. 大野油坂道路（大野東・和泉区間）のトンネル進捗状況

- 荒島第2トンネルの勝原IC側で地山状況が悪化し、R3.5～8月は掘削進捗が著しく低下。
- 前回の中部縦貫自動車道事業費等監理会議(R3.12開催)において、今後2箇所の断層帯が想定されており、その掘削状況等を踏まえて、工程を精査し、安全第一で工事を進めると国から福井県へ報告。

■ 荒島第2トンネルの掘削状況



地質状況



■ 切羽写真



【本坑】勝原IC側切羽の状況
(R4.1: 支保パターンD I)



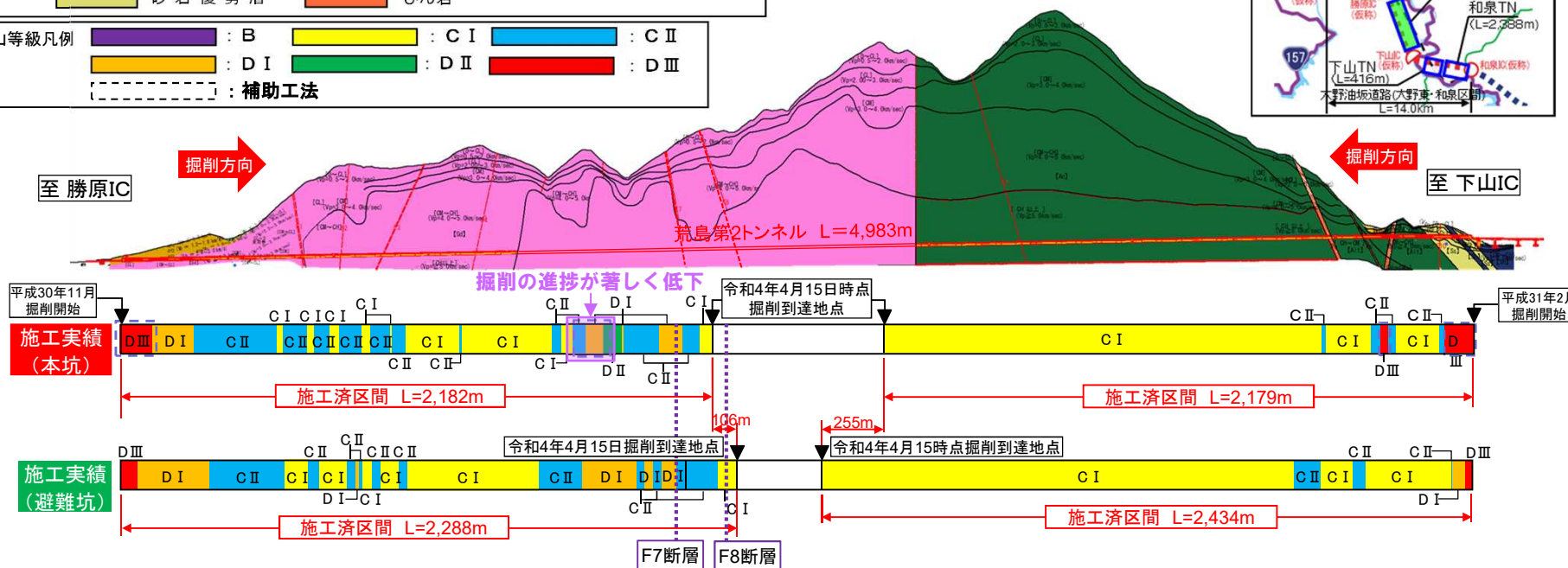
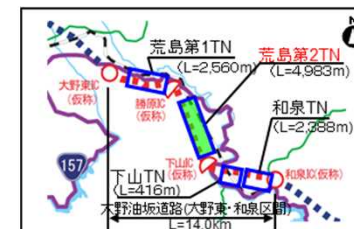
【避難坑】勝原IC側切羽の状況
(R4.1: 支保パターンD I)

II. 大野油坂道路（大野東・和泉区間）のトンネル進捗状況

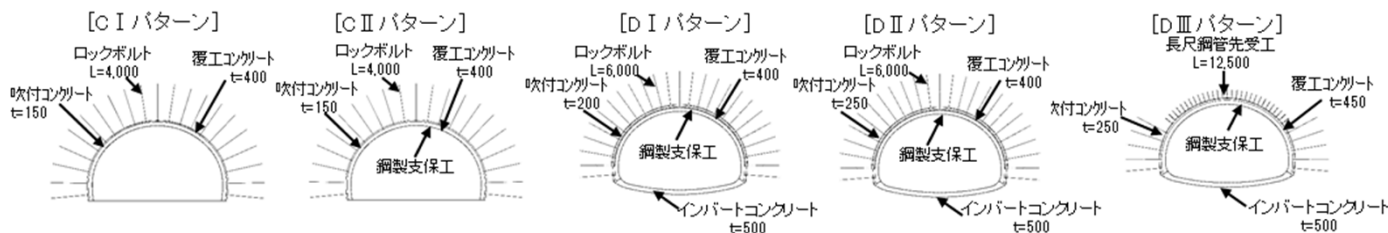
- 荒島第2トンネル(延長4,983m)本坑は、4,361m※(約88%)の掘削が完了。
- 本トンネルで想定される全ての断層帯について、避難坑の掘削が完了。
- 今後の地山状況が概ね把握出来たことから、本坑掘削は令和4年秋に完了する見込み。

※掘削延長は令和4年4月15日時点

■ 荒島第2トンネル地質縦断図



■ 断面図



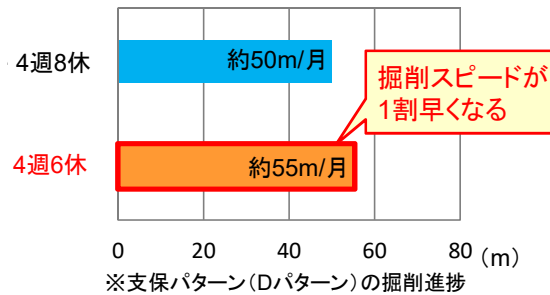
II. 荒島第2トンネルにおける工期短縮に向けた取組内容

- 工程短縮を図るため、掘削期間の短縮(4週6休の導入)、プレキャスト部材の採用、現場視察の受入を中断。
- また、掘削時の崩落事故による工事中断を回避するため、トンネル地山の変位を詳細に把握(3Dスキャナの採用)し、工事の安全性向上を図る。

工程短縮に向けた取り組み

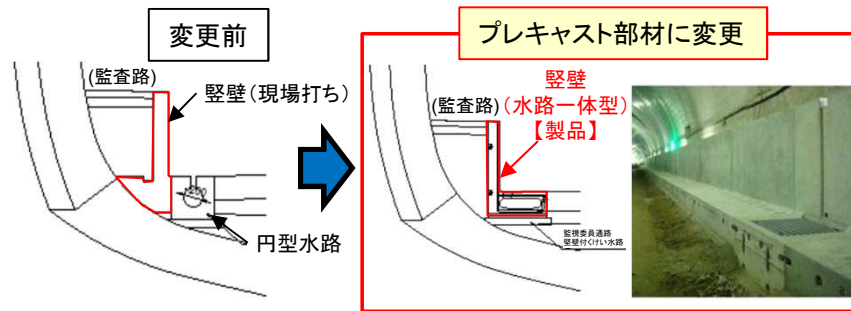
■ 掘削期間の短縮(4週6休の取組)

通常「4週8休」で掘削を行うが、断層帯部分の工程短縮を図るため「4週6休」で掘削を行い工程を短縮。



■ プレキャスト部材に変更(監査路)

プレキャスト部材に変更しトンネル内の作業期間を短縮



■ 現場視察の受入中断

○ 荒島第二トンネルは、大野油坂道路の中で最も延長が長い(L=4,983m)ことから、現場視察の申込が多数あった。

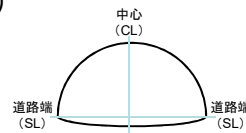
○ 視察の際、現場作業の中断が発生することから、現在、現場視察の受入を中断し、工事の推進を図る。

■ 3Dスキャナの採用(地山の変位を詳細に把握)

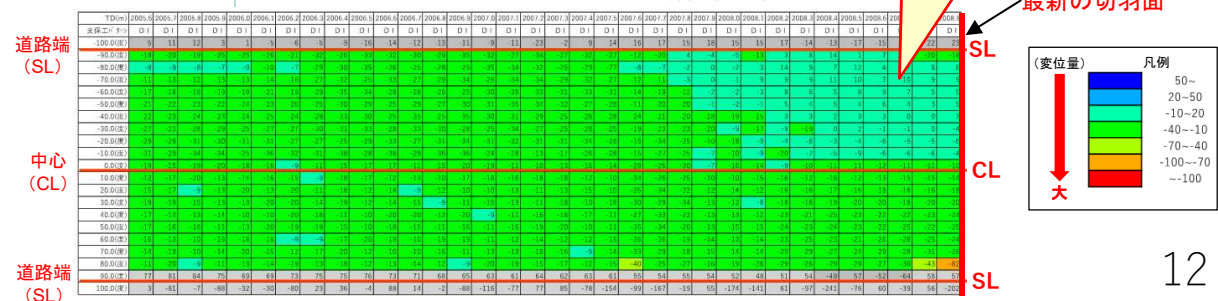
3Dスキャナによる計測



◆レーザースキャナー機



3Dスキャナによる断面計測



Ⅲ. 今後の見通し

Ⅲ. 今後の見通し

1) 今後のスケジュール等

- 大野油坂道路(大野^{おおの}～勝原^{かどはら}(仮称))延長10.0km
⇒予定どおり令和4年度開通を目指し事業を推進
- 大野油坂道路(勝原^{かどはら}(仮称)～和泉^{いずみ}(仮称))延長9.5km
⇒荒島第2トンネルの掘削完了が令和4年秋となる見込
掘削完了後に後続工事(附属物・舗装)を実施し、令和5年秋の開通
を目指し事業を推進
- 大野油坂道路(和泉^{いずみ}(仮称)～油坂出入口^{あぶらさか})延長15.5km
⇒令和8年春開通を目指し事業を推進

2) コスト縮減

- トンネルの水路構造の変更などのコスト縮減に努めており、今後も技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト縮減に努めながら、引き続き事業を推進していきます。